

平成19年11月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年10月 3日

上場会社名 ヤマトインターナショナル株式会社 上場取引所 東証第二部・大証第一部
 コード番号 8127 URL <http://www.yamatointr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 盤若 智基
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 高橋 俊輔 TEL (03) 5493-5629

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年11月期第3四半期の連結業績 (平成18年12月 1日 ~ 平成19年 8月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年11月期第3四半期	18,063	6.2	1,828	2.3	1,899	4.2	1,124	5.2
18年11月期第3四半期	17,001	11.2	1,787	28.5	1,822	32.9	1,068	38.1
18年11月期	23,632	—	2,688	—	2,727	—	1,588	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年11月期第3四半期	50	09	—	—
18年11月期第3四半期	47	59	—	—
18年11月期	70	76	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年11月期第3四半期	28,867	20,370	70.6	907	73
18年11月期第3四半期	27,970	19,487	69.7	868	21
18年11月期	29,714	19,937	67.1	888	30

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年11月期第3四半期	1,820	△549	△549	7,297
18年11月期第3四半期	2,127	△474	△906	6,724
18年11月期	1,932	△294	△1,052	6,566

2. 平成19年11月期の連結業績予想（平成18年12月1日～平成19年11月30日） 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	24,900	5.4	2,830	5.3	2,870	5.2	1,660	4.5	73	96

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページをご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業の業績回復による収益改善の傾向から設備投資の増加や雇用情勢も改善し、景気は総じて堅調に推移いたしました。

しかし、個人消費につきましては、緩やかに回復してはいるものの、天候や自然災害の影響や税負担感の増加などにより、先行きの不透明感が残る状況となりました。

このような環境の中、当社グループでは、「時代に合った顧客が求めるカジュアルスタイルの提案」を基本方針として引き続き、「真の顧客起点ビジネス」「真の小売業化」及び「ローコスト経営」に取り組んでまいりました。

販売面では、基幹ブランドの「クロコダイル」「エーグル」におきまして、自主管理型売場の運営強化・効率化を図ることに注力し、既存ビジネスの底上げを図ってまいりました。特に「クロコダイル・レディス」を中心に、育成中の「シリリウス」「スイッチモーション」といったレディス部門への積極展開が奏功し、全社的な増収に大きく貢献いたしました。

一方、利益面では、ローコスト経営を念頭におき、収益性とキャッシュフローを重視した経営を目指してまいりました。

この結果、当第3四半期における連結業績につきましては、売上高180億6千3百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益18億2千8百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益18億9千9百万円（前年同期比4.2%増）、四半期純利益11億2千4百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

キャッシュ・フローの状況

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、18億2千万円の収入（前年同期比3億7百万円の収入の減少）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益が19億3千8百万円計上されたことと売上債権が14億4千7百万円減少したことによるものであります。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億4千9百万円の支出（前年同期比7千4百万円の支出の増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出3億2千3百万円及び投資有価証券の取得による支出8億6千8百万円と投資有価証券の売却による収入6億5千2百万円から生じた支出2億1千6百万円であります。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億4千9百万円の支出（前年同期比3億5千6百万円の支出の減少）となりました。主な要因は、配当金の支払5億3千8百万円であります。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ7億3千1百万円増加し、72億9千7百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、業績が概ね当初の想定範囲内で推移しておりますので、平成19年7月12日公表の業績予想を変更しておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正（(所得税法等の一部を改正する法令 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)）に伴い、平成19年4月1日以降に取得した固定資産については、改正後の法人税に基づく方法に変更しております。これによる当第3四半期連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成18年11月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年11月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成18年11月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	3,072,876	3,539,526	466,649	15.2	3,914,300
受取手形及び売掛金	2,302,356	2,571,843	269,486	11.7	4,005,445
有価証券	3,994,494	3,806,758	△187,736	△4.7	2,696,375
たな卸資産	2,203,000	2,516,453	313,453	14.2	2,576,391
繰延税金資産	42,910	156,330	113,420	264.3	228,139
その他	380,259	311,916	△68,342	△18.0	257,909
貸倒引当金	△6,361	△5,548	813	12.8	△7,865
流動資産合計	11,989,537	12,897,279	907,742	7.6	13,670,697
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
建物及び構築物	3,328,395	3,248,391	△80,004	△2.4	3,408,146
機械装置及び運搬具	64,111	60,135	△3,975	△6.2	62,077
土地	7,935,910	7,935,910	—	—	7,935,910
建設仮勘定	3,827	173,139	169,312	4,423.6	2,108
その他	120,648	116,097	△4,550	△3.8	133,810
有形固定資産合計	11,452,893	11,533,675	80,781	0.7	11,542,055
(2) 無形固定資産	59,666	68,146	8,480	14.2	59,817
(3) 投資その他の資産					
投資有価証券	2,841,021	2,622,208	△218,812	△7.7	2,660,831
差入保証金	1,638,872	1,636,084	△2,787	△0.2	1,697,369
繰延税金資産	35,987	177,069	141,082	392.0	135,036
その他	214,084	144,806	△69,277	△32.4	204,531
貸倒引当金	△261,909	△211,400	50,508	19.3	△255,636
投資その他の資産合計	4,468,056	4,368,769	△99,287	△2.2	4,442,132
固定資産合計	15,980,616	15,970,591	△10,024	△0.1	16,044,005
資産合計	27,970,153	28,867,871	897,717	3.2	29,714,702

科目	前年同四半期末 (平成18年11月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年11月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成18年11月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	4,441,055	4,614,267	173,211	3.9	4,942,132
短期借入金	150,000	—	△150,000	△100.0	150,000
1年内返済予定長期借入金	586,518	919,320	332,802	56.7	491,019
未払法人税等	206,407	82,476	△123,931	△60.0	744,978
返品調整引当金	53,000	51,000	△2,000	△3.8	89,000
役員賞与引当金	—	—	—	—	29,040
ポイント値引引当金	—	79,246	79,246	—	—
その他	950,038	1,001,680	51,642	5.4	1,277,475
流動負債合計	6,387,019	6,747,990	360,970	5.7	7,723,645
II 固定負債					
長期借入金	1,242,000	907,350	△334,650	△26.9	1,193,000
退職給付引当金	452,384	458,606	6,222	1.4	456,665
役員退職慰労引当金	114,066	121,466	7,400	6.5	117,768
その他	286,763	262,144	△24,618	△8.6	286,263
固定負債合計	2,095,213	1,749,566	△345,646	△16.5	2,053,696
負債合計	8,482,232	8,497,556	15,323	0.2	9,777,342
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	4,917,652	4,917,652	—	—	4,917,652
資本剰余金	5,644,906	5,644,906	—	—	5,644,906
利益剰余金	8,216,853	9,322,575	1,105,722	13.5	8,736,990
自己株式	△42,878	△47,692	△4,814	△11.2	△44,516
株主資本合計	18,736,534	19,837,442	1,100,907	5.9	19,255,033
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	658,929	367,876	△291,053	△44.2	562,012
繰延ヘッジ損益	△1,931	△7,099	△5,167	△267.5	5,644
為替換算調整勘定	94,388	172,096	77,708	82.3	114,669
評価・換算差額等合計	751,386	532,873	△218,513	△29.1	682,325
純資産合計	19,487,920	20,370,315	882,394	4.5	19,937,359
負債・純資産合計	27,970,153	28,867,871	897,717	3.2	29,714,702

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成18年11月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年11月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成18年11月期)
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高	17,001,429	18,063,039	1,061,609	6.2	23,632,336
II 売上原価	8,266,689	8,954,436	687,747	8.3	11,318,132
返品調整引当金 戻入額	112,000	89,000	△23,000	△20.5	112,000
返品調整引当金 繰入額	53,000	51,000	△2,000	△3.8	89,000
売上総利益	8,793,739	9,146,602	352,862	4.0	12,337,204
III 販売費及び一般管 理費	7,006,148	7,318,574	312,425	4.5	9,649,066
営業利益	1,787,591	1,828,028	40,437	2.3	2,688,137
IV 営業外収益	87,581	118,613	31,032	35.4	108,721
V 営業外費用	53,010	47,405	△5,604	△10.6	69,660
経常利益	1,822,162	1,899,237	77,074	4.2	2,727,198
V 特別利益	104,057	127,969	23,911	23.0	105,533
VI 特別損失	77,409	88,893	11,484	14.8	161,185
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,848,810	1,938,313	89,502	4.8	2,671,546
法人税、住民税及び 事業税	685,193	642,906	△42,287	△6.2	1,211,004
法人税等調整額	95,104	171,178	76,073	80.0	△128,107
四半期(当期)純利益	1,068,512	1,124,228	55,716	5.2	1,588,649

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成18年11月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年11月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成18年11月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	1,848,810	1,938,313	2,671,546
減価償却費	257,595	270,196	354,865
減損損失	—	7,803	29,194
返品調整引当金の減少額	△59,000	△38,000	△23,000
ポイント値引引当金の増加額	—	79,246	—
貸倒引当金の減少額	△104,057	△5,563	△105,533
役員賞与引当金の増加額(△減少額)	—	△29,040	29,040
退職給付引当金の増加額	12,223	1,940	16,504
役員退職慰労引当金の増加額(△減少額)	11,024	△117,768	14,726
受取利息及び受取配当金	△53,528	△70,331	△64,258
支払利息	39,554	34,690	51,562
有価証券売却益	—	△16,085	△16,647
投資有価証券売却益	△16,539	△70,437	—
投資有価証券売却損	—	13,900	—
投資有価証券評価損	—	—	47,627
固定資産除却損	77,409	13,085	84,362
売上債権の減少額	1,797,411	1,447,385	111,009
たな卸資産の減少額(△増加額)	140,269	67,015	△230,666
仕入債務の増加額(△減少額)	△281,957	△329,074	218,008
その他資産の減少額	14,014	11,143	448
その他負債の減少額	△347,560	△143,863	△17,037
役員賞与の支払額	△22,740	—	△22,740
その他	△12,745	△10,683	△16,513
小計	3,300,184	3,053,873	3,132,501

	前年同四半期 (平成18年11月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年11月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成18年11月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
利息及び配当金の受取額	51,642	71,450	66,744
利息の支払額	△39,930	△39,124	△55,264
法人税等の支払額	△1,184,085	△1,265,575	△1,211,499
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,127,811	1,820,624	1,932,481
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△43,185	△48,524	△44,593
定期預金の払戻による収入	55,822	48,524	59,458
有価証券の取得による支出	△299,907	—	—
有価証券の売却による収入	100,033	—	100,033
有形固定資産の取得による支出	△179,001	△323,542	△342,610
無形固定資産の取得による支出	△6,941	△12,513	△8,292
投資有価証券の取得による支出	△562,297	△868,797	△644,096
投資有価証券の売却による収入	426,723	652,078	476,894
差入保証金の支出	△164,056	△5,901	△223,314
差入保証金の返還による収入	205,329	9,672	339,910
その他	△7,500	—	△7,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△474,981	△549,004	△294,110

	前年同四半期 (平成18年11月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年11月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成18年11月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の減少額 (純額)	△150,000	△150,000	△150,000
長期借入れによる収入	500,000	650,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△837,497	△507,349	△981,996
自己株式の取得による支出	△14,360	△3,176	△15,998
配当金の支払額	△404,167	△538,643	△404,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△906,024	△549,169	△1,052,161
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	6,557	9,226	8,958
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額	753,362	731,677	595,166
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	5,970,915	6,566,082	5,970,915
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	6,724,277	7,297,759	6,566,082